クボタ
ハッスル小畝マルチ

RSM－３０Ｂ　品番：92220-60411

取　扱　説　明　書

※写真はＦＲＳ－３０ＥＳ+
ＲＳＭ-30Ｂ

ご使用前に必ずお読みください
いつまでも大切に保管してください

製造元：(株)藤木農機製作所
〒579-8001 東大阪市善根寺町３丁目 2-6
電　話(072)987-5505
ＦＡＸ(072)988-3233
E-mail:fujiki@ fujikiag.co.jp
ＵＲＬ:http://www.fujikiag.co.jp/

目　次

(頁)

⚠ １．**安全に作業するために**<作業上の注意>必ずお読みください

運転する前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

移動、作業するとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

作業が終わったとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

点検、整備するとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

２．作業機の仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

３．適　用　型　式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

４．各 部 の 名 称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

５．作業をスムーズに行うために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

重要６．使用前の組 付 ・ 調 整 要 領

①マルチアームの組付・調整・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

②シート取付部の組付・調整・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

◇マルチシートの交換方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

③引き出し金具・鎮圧ローラーの組付・調整・・・・・・・・・・・・・・8

７．作業中の調整要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

①ディスクの調整

②Ｌ字ロッドの調整

③踏付車輪の調整

④突き出し金具本体の突き出し量の調整重要

８．困ったときは ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

◇マルチシートが作業中に外れる。

◇被覆したマルチシートにシワが出来る。

◇ディスクの覆土量が少ない。

９．部品図及び部品表

①マルチ部品（突き出し金具・シート取付部）・・・・・・・・・・・・・11

②マルチアーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

は　じ　め　に

このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。

この取扱説明書は、製品の正しい取扱い方法、簡単な点検及び手入れについて説明しています。ご使用前によくお読みいただいて十分理解され、お買い上げの製品が秀れた性能を発揮し、かつ安全で快適な作業をするためにこの冊子をご活用ください。

また、お読みになった後も製品に近接して保存し、分からないことがあった時には取出してお読みください。なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、お買い上げ製品とこの説明書の内容が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

⚠安　全　第　一

本書に記載した注意事項や機械に貼られた⚠の表示があるラベルは、人身事故の危険が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。
なお、⚠表示ラベルが汚損したり、はがれた場合はお買い上げの販売店に注文し、必ず所定の位置に貼ってください。

■注意表示について

本取扱説明書では、特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について次のように表示しています。

⚠危険	注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
⚠警告	注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険性のあるものを示します。
⚠注意	注意事項を守らないと、ケガを負うおそれのあるものを示します。
重　要	注意事項を守らないと機械の損傷や故障のおそれがあるものを示します。
補　足	その他、使用上役立つ補足説明を示します。

■本製品の使用目的について

本製品は、農業用機械ですので農作業以外では使用しないでください。

使用目的以外の作業、また夜間作業や改造はしないでください。

使用目的以外の作業や改造をした場合は、保証の対象になりませんのでご注意ください。

１．安全に作業するために　必ず読んでください

作業機をご使用になる前に､必ずこの取扱説明書をよく読み理解した上で安全な作業を行ってください｡安全に作業をしていただくため､ぜひ守っていただきたい注意事項は下記の通りですが、これ以外にも本文で 危険 警告 注意 重要 補足 として説明のつど取り上げております。

また、この説明書で使用している作業機の左右は、図のように決めてあります。

■表示ラベルの手入れ

・ラベルは、いつもきれいにして傷つけないようにしてください。
・もしラベルが汚れている場合は、石鹸水で洗い、やわらかい布でふいてください。
・高圧洗浄機で洗車すると、高圧水によりラベルが剥がれるおそれがあります。高圧水を直接ラベルにかけないでください。
・破損や紛失したラベルは、製品購入先に注文し、新しいラベルに貼替えてください。
・新しいラベルを貼る場合は、貼付け面の汚れを完全にふき取り、乾いた後、元の位置に貼ってください。
・ラベルが貼付けされている部品を新部品と交換するときは､ラベルも同時に交換してください。

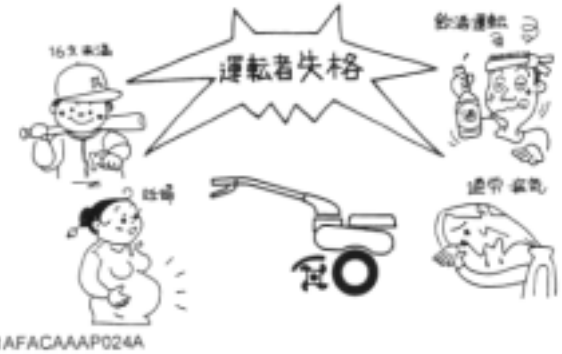
運転する前に

■運転前に

・機械を動かす前に、取扱説明書と機械に貼ってある 表示ラベルをよく読み、理解した上で運転してください。
・機械の運転操作、特に主クラッチ**「切」**はすばやくできるよう、よく練習し、じゅうぶんに慣れてから作業してください。

■使用する人は

・次の項目に該当する場合は、機械を使用しないでください。
・本書及びラベルの内容が理解できない人
・視力不足などのため表示内容が読めない人
・飲酒時や体調が悪いとき、または妊娠中のひと
・１６才未満のひと
・ハンドルを操縦する体力に自信のない方



安全に作業するために　必ず読んでください

■使用する人の服装は

・回転部分や操縦装置に引っ掛かり事故の原因になる、だぶついた服、腰タオルなどはやめてください。
・ヘルメット、安全靴、保護メガネや手袋などを必要により着用してください。

■周囲への注意

・子供、ペットを近づけないでください。
・人を近くに寄せないでください。
・共同作業者がいるときは、互いに注意してください。

■他人に貸すときは

・事前に運転のしかたを教え〔**取扱説明書**〕を必ず読んでもらってください。
・本書及びラベルの内容が理解できない人や子供には絶対運転させないでください。

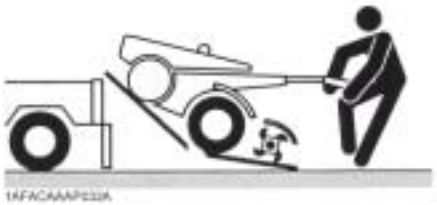
移動、作業するとき

■移動するとき

・移動の際は、必ずロータリの回転を止めてください。

■積降ろしするとき

・積込み・積降ろしは、平坦で交通の邪魔にならない安全な場所で行なってください。
・アユミ板はすべり止めのついた、機体重量に耐えるもので、トラックの荷台の高さ〔**1**〕に対しアユミ板の長さ〔**4以上**〕のものを使用し、確実に固定してください。
・足元に注意し、車速は最低速で、上りは〔**前進**〕下りは〔後進〕で行ない、途中で主クラッチを切ったり、変速操作をしないでください。
落下・転倒のおそれがあります。
・車などで運搬するときは、必ず荷台に天井がない車を使用してください。



■ほ場が硬いとき

・硬いほ場では車速を遅めにして、耕深も浅めで作業を行なってください。機体が飛出すおそれがあります。

■機械から離れるとき

・エンジンは必ず停止させ、平坦で安定した場所に停車してください。移動・落下するおそれがあります。
（やむなく傾斜地に止めるときは車止めをしてください)
・周囲に草・ワラなど燃えやすいものがある場所に止めないでください。火災のおそれがあります。

作業が終わったとき

■掃除をするとき

・必ずエンジンを停止してください。爪軸（ローター）などに巻付いた草・ワラ・泥土などを取除くときは、巻込まれるおそれがあります。

点検、整備をするとき

■カバー類は必ずつける

・ベルトカバー、PTO 軸カバーなどの防護カバーを取外すときは、必ずエンジンを停止してください。巻込まれるおそれがあります。
・取外したカバー類は元通り組付けてください。

■機械の改造禁止

・機械を改造しないでください。改造すると機能に影響を及ぼすばかりか人身事故にもつながるおそれがあります。

■廃棄物の処理について

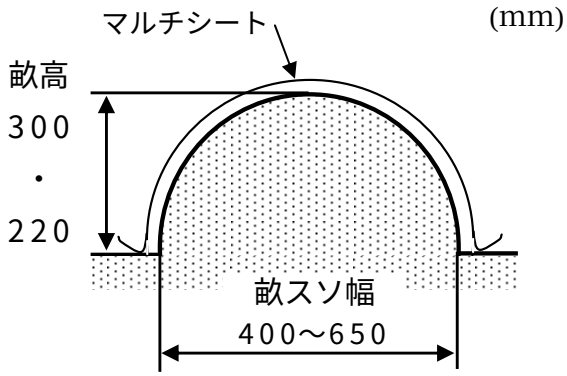
・廃棄物をみだりに捨てたり、焼却しないでください。環境汚染につながり、法令により処罰されることがあります。
・機械から廃液を抜く場合は、容器に受けてください。
・地面へのたれ流しや河川、湖沼、海洋への投棄はしないでください。
・廃油、ゴム類、その他の有害物を廃棄、又は焼却するときは、購入先、又は産業廃棄物処理業者などに相談して、所定の規則に従って処理してください。

■作業機の着脱について

・作業機の着脱は、平坦で安全な場所で行なってください。
・PTO 作業機の装着・取外し・調整・掃除又は修理をするときは、作業機が完全に止まるまで待ってください。

２．仕様

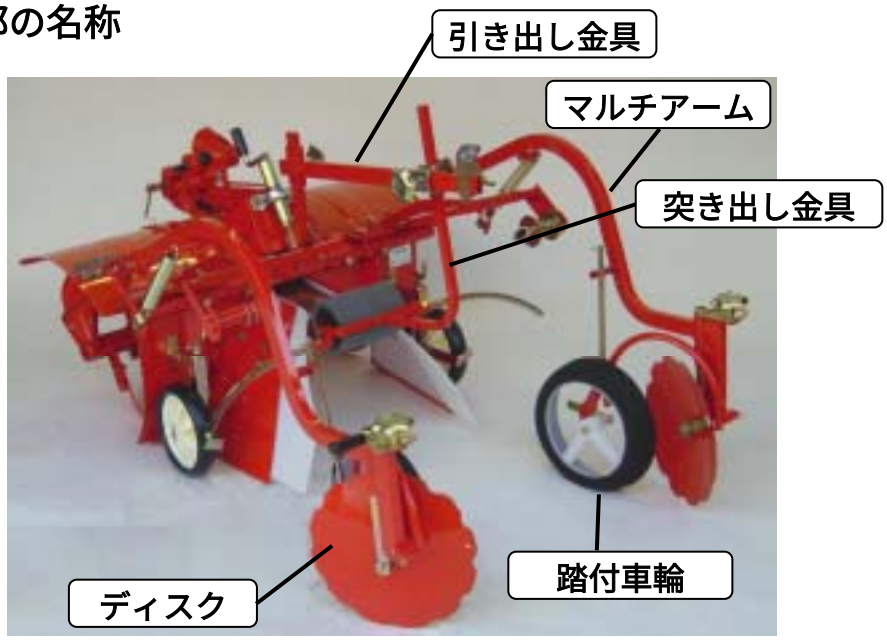
適用マルチシート幅(mm)
７５０～１１００



３．適用型式

本　機	作業機型式	マルチ型式
TA700	ＦＲＳ３０－ＥＳ	ＲＳＭ－３０Ｂ
TA800		
TA850	ＦＲＳ３０－ＥＬ	
TA950		
TA1050		
TA1250		

４．各部の名称

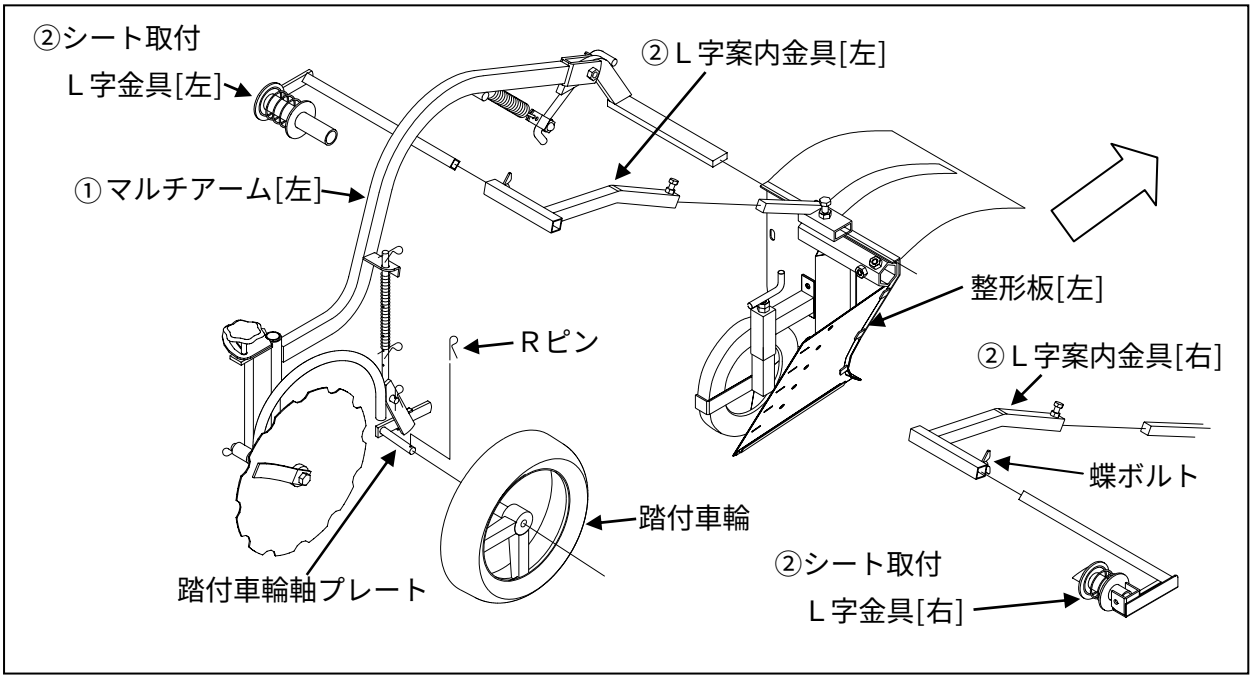


重　要　５．作業をスムーズに行うために

①組み立てなどは、必ず正確な寸法に合わせてください。
②作業終了時・格納時に、分解する所があれば印をして分解してください。
　次回使用時に便利です。
③耕耘整地が大切ですので、前作業を充分に行ってください。
④マルチ作業時は、バランスを良くするためにバランスウェイト２０Ｋｇ程度をお使いください。

重　要　６．使用前の組付・調整要領

マルチ部品組付　図１



①マルチアームの組付・調整

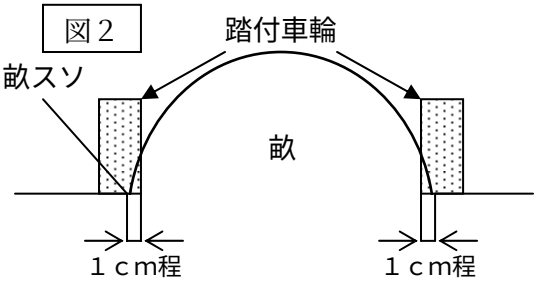
マルチアームの踏付車輪軸プレートに踏付車輪を差込み、Ｒピンで固定してください。

図１のように整形板にマルチアームを取付けて下さい。

固定する位置は図２のように踏付車輪が畝スソを１ｃｍ程度、踏む位置でボルトの締め付けを行ってください。

※図３のＡを１０～１５mmに合わせ、そこから微調整を行ってください。

図２



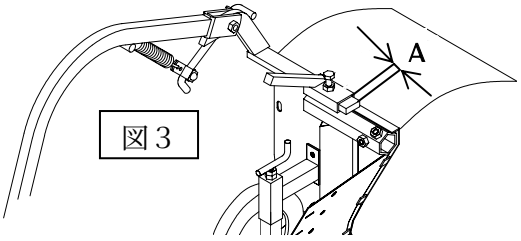


図３

②シート取付部の組付・調整

図１のように整形板にＬ字案内金具を奥まで差込み、ボルトで固定します。

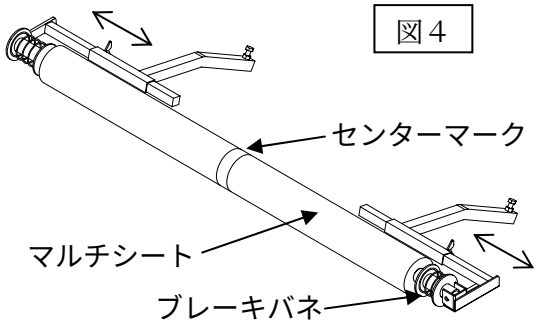
次にシート取付Ｌ字金具をＬ字案内金具に差込み、蝶ボルトで仮止めします。

マルチシートを図４のようにセットしセンターマークが中心に来るようＬ字金具を調整します。その時、内側に押しながら固定しマルチシートにブレーキがかかるようにします。センターマークがついていない場合は、実測し中心に合わせてください。

※ブレーキはマルチシートを手で回し、勢いで回らない程度にします。

ブレーキが弱いと風や遠心力でシートが繰り出され､シワができたりシートが途中で外れるなどの原因になります。また、強すぎても外れる場合があります。

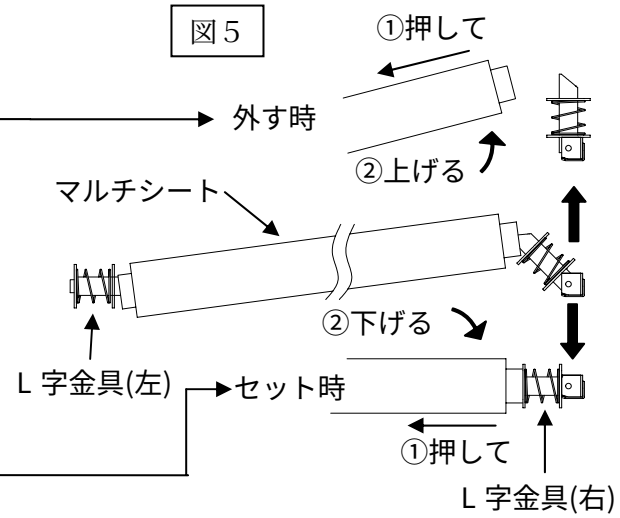
図４



◇マルチシート交換方法

マルチシートの交換は次のように行ってください。

図５



マルチシートを外す時

図５のように左方向に押しながら、上方向に持ち上げます。

マルチシートをセットする時

マルチシートを L 字金具(左)に差込み、図５のように左方向に押しながら L 字金具(右)にセットしてください。

③引き出し金具・突き出し金具の組付・調整

引き出し金具を作業機の取付ステーに取付けテンパで固定します。(図６参照)

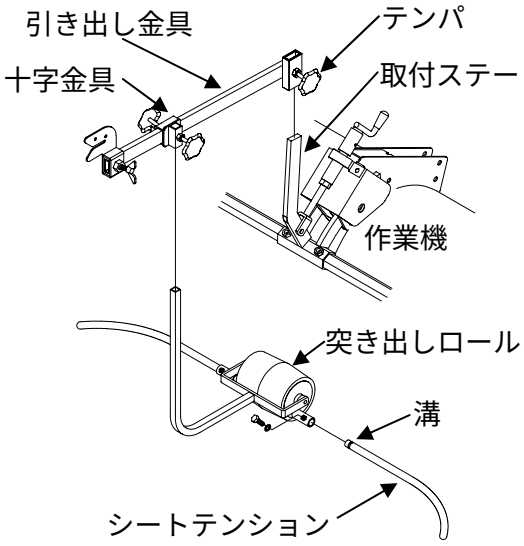
※高い畝をたてる場合(25～30ｃｍ)は図６の用に取付け、低い畝の時はテンパが左にくる用に引き出し金具を組み替えてください。

突き出し金具を十字金具に取付けます。

突き出しロールを、畝上面に軽く乗せた位置で固定します。

※シートテンションは、フリーになるようにボルトを溝に入れて締付けて下さい。

図６



７．作業中の調整要領

注意

※給廃油・点検・調節・清掃は、エンジンを停止して行なってください。
※平坦な場所に機械を安定させて行なってください。

①ディスクの調整(図１参照)

テンパを緩め、ディスクの角度を変える事によりマルチシートにかける土の量が調節できます。

②L 字ロッドの調整(図１参照)

マルチ作業中に踏付車輪が地面より浮き上がっている場合は、L 字ロッドのＲピンを強の穴に差し変えます。

また、ディスクが浮き上がって土の量が少ないときは弱の穴に差し変えてください。

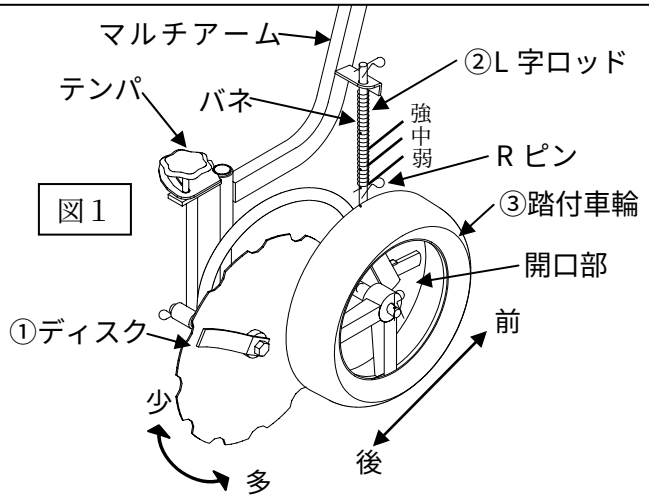


図１

③踏付車輪の調整(図１参照)

踏付車輪を前後調整することにより、開口部に入れる土の量を調整します。

通常､開口部より土を入れなくても畝周長とマルチシート幅が適切であれば問題なくマルチ作業は行えますが､より理想的な被覆状態にするために下記のような調整をお勧めします。

◇踏付車輪を後方向へ調整していくと開口部に入る土の量が増えます。また、前方向に調整すると土の量が少なくなっていきます。

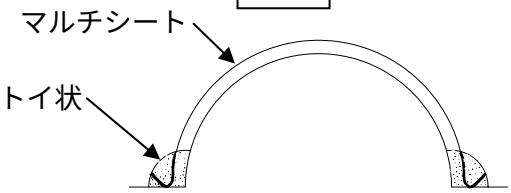
最適な調整は､覆土量全体の１／３程度の土が開口部に入るように行ってください。

開口部に土を入れると、畝側からも覆土されるので、より確実にマルチシートの折り返しが図２のようなトイ状になります。

※低い畝の時は、上記の調整を行っても開口部に土が入らない場合があります。

※開口部に大量に土を入れすぎると作業途中にシートが外れる場合があります。

図２



注意

長期間保管する場合は、マルチアームは上げた状態で保管してください。
踏付車輪(スポンジ)が変形し作業性能が悪くなるおそれがあります。

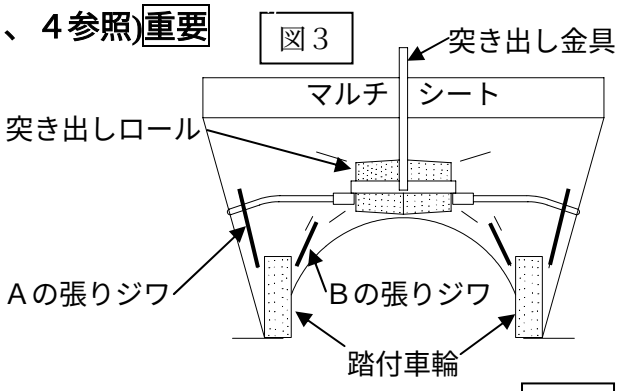
④突き出し金具本体の突き出し量の調整(図３、４参照)重要

突き出し金具の突き出し量は畝の高さにより異なります。

高い畝ほど突き出し量を多くします。

突き出しロールを畝の上面に軽く乗せるぐらいに高さを合わせ前後調整します。

図３



○突き出し量が多すぎるとき→後へ調整

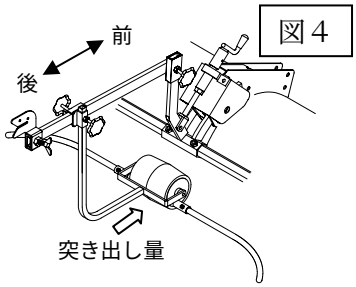
Ｂの張りジワは出ているが、Ａの張りジワが出ていない。

○突き出し量が少ないとき→前へ調整

Ａの張りジワは出ているが、Ｂの張りジワが出ていない。

上記の調整を５mm単位で行い、Ａ、Ｂの張りジワが両方とも出るようにあわせてください。

図４



８．困ったときは

下記の①～の調整を１つ行うごとに作業確認してください。一度に複数の調整を行うと原因がどこにあるか解らなくなり、混乱する場合があります。

◇マルチシートが作業中に外れる。

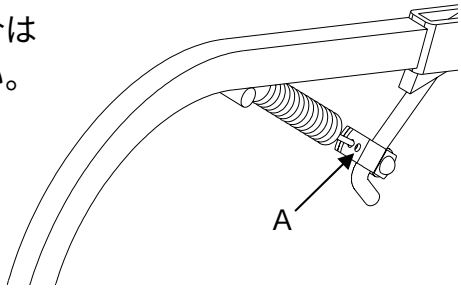
①畝の周長に対しマルチシートの幅が適切であるか確認してください。(下表参照)
②マルチシートが本機の中心にセットされているか確認してください。(Ｐ７②参照)
③Ｐ９の④突き出し金具本体の突き出し量の調整を行ってください。
④Ｐ７の①マルチアームの組付・調整の踏付車輪の位置を確認してください。
⑤踏付車輪の開口部から土が入り過ぎていないか確認してください。(Ｐ９③参照)
⑥踏付車輪が土面より浮き上がっていないか確認してください。
浮き上がっていたら、Ｐ９の②Ｌ字ロッドの調整を行ってください。

◇被覆したマルチシートにシワが出来る。

①畝が設定の高さまで、盛れているか確認してください。
②Ｐ７の②シート取付部の組付・調整を参考にブレーキの調整を行ってください。
③Ｐ９の④突き出し金具本体の突き出し量の調整を行ってください。
④Ｐ９の②Ｌ字ロッドのバネ調整を１段階強の方へ変更してください。

◇ディスクの覆土量が少ない。

①整形板よりローターが外側へ出すぎていないか確認してください。
②Ｌ字ロッドのバネ調整が強すぎてディスクが浮き上がっていないか確認してください。(Ｐ９②参照)
③上記①、②の調整を行っても解消されない場合は
右図のようにバネをＡ穴に付け替えてください。
ディスクを押さえる力が強くなります。



マルチシート適用畝寸法参考表　単位(mm)

マルチシート	畝スソ幅	畝　高
９００	４６０～５００	２２０～２５０
９５０	４６０～５５０	２５０～３００
１０００	５５０～６００	２５０～３００

※この表の寸法は参考値です。

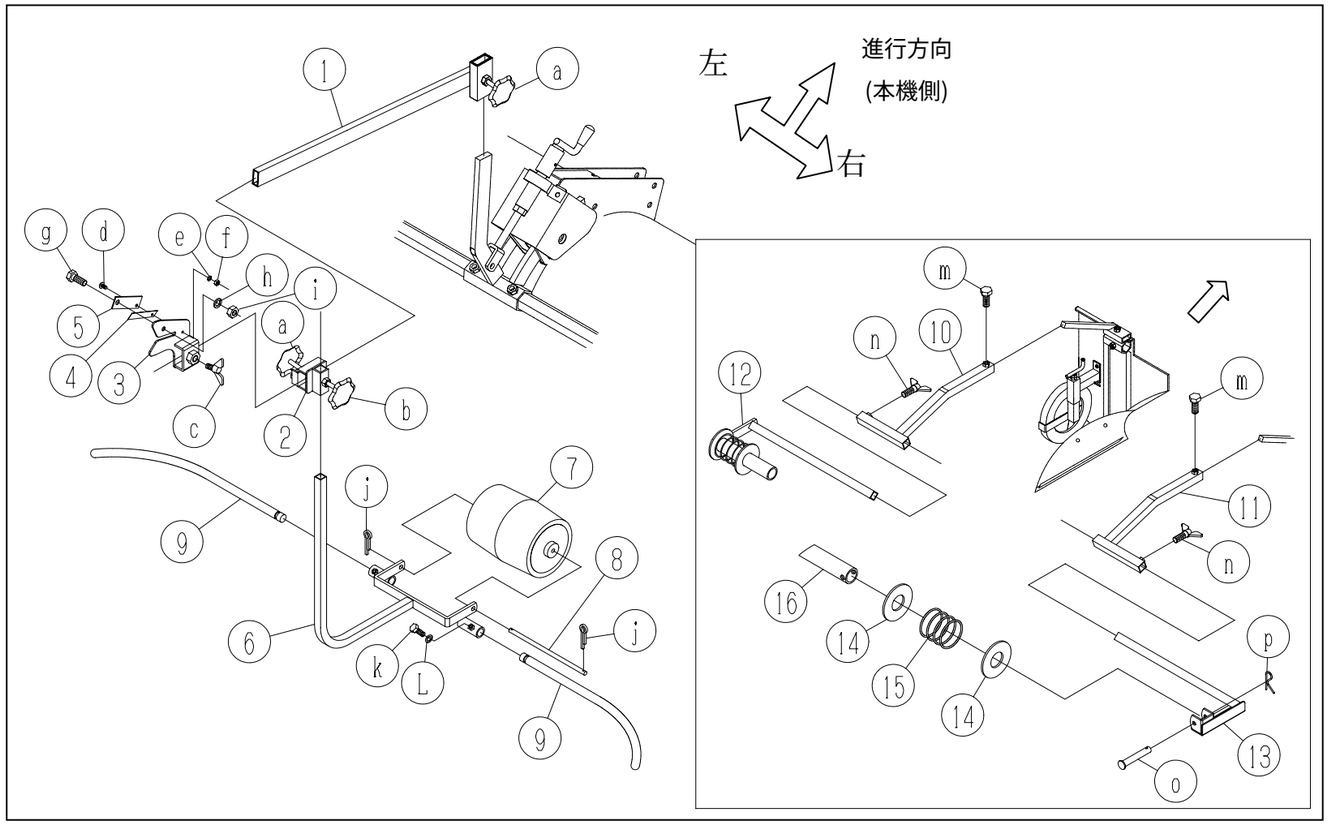
上記以外の不具合が生じたとき、また上記の調整をすべて行っても問題が解決されない場合は下記に連絡してください。

㈱藤木農機製作所
〒579-8001 東大阪市善根寺町３丁目 2-6
電　話(072)987-5505
ＦＡＸ(072)988-3233
E-mail:fujiki@ fujikiag.co.jp
U R L:http://www.fujikiag.co.jp/

ハッスル小畝マルチ ＲＳＭ３０Ｂ部品図部品表　Ｓ７Ｋ１

9．部品図及び部品表 RSM30B

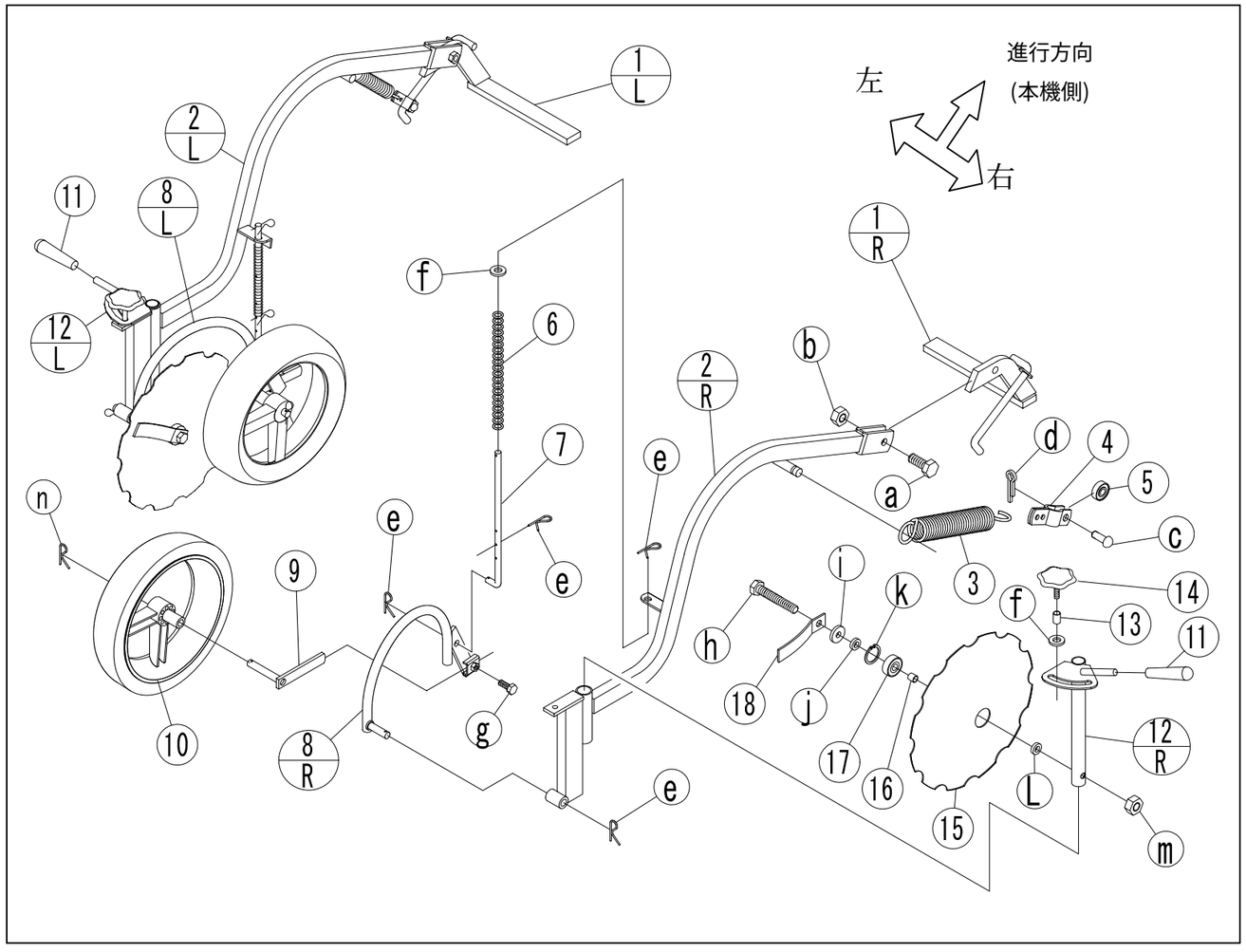
①鎮圧ローラー・シート取付部



部品表　RSM30B　　※藤木農機社内の部品コードです。

図番	部　品　名　称	部品コード	数量
1	シート引き出し金具 E　NH600	L7932-25040	1
2	TP 十字金具	K1021-03116	1
3	シートカッター	K1012-01116	1
4	シートカッター　替え刃	K1012-01219	1
5	シートカッター　アテ板	K1012-01316	1
6	RSM 突き出し金具本体 E	S7932-25210	
7	突き出しロール	M3135-00610	1
8	突き出しロール軸	N2211-65130	1
9	シートテンションヒゲ	S7932-65310	2
10	FRH　L 字案内金具　左 E	H7932-25220	1
11	FRH　L 字案内金具　右 E	H7932-25320	1
12	FRML シート取付 L 字金具　左 E	L7932-21000	1
13	FRML シート取付 L 字金具　右 E	L7932-25330	1
14	座金 642803	K5064-28306	2
15	押しバネ　K-29	M2521-02910	1
16	FR シート取付パイプ	L7932-61040	1
a	テンパ　M10	K1011-10406	2
b	テンパ　M8	K1011-08186	1
c	蝶ボルト　M10	M1311-10200	1
d	ナベ小ネジ　M3×10		1
e	バネ座金　M3		1
f	ナット　M3		1
g	ボルト　M6×12		1
h	バネ座金　M6		1
i	ナット　M6		1
j	割りピンφ2×25		2
k	ボルトM6×12		2
L	バネ座金M6		2
m	ボルト M8×18		2
n	蝶ボルトM8		2
o	丸頭ピン　φ8×40		1
p	小Ｒピン		1

②マルチアーム



部品表　RSM30B　　※藤木農機社内の部品コードです。

図番	部　品　名　称	部品コード	数量
1L	FRH ミツマタ金具　左 E	**H7932-25200**	1
1R	FRH ミツマタ金具　右 E	**H7932-25300**	1
2L	FR マルチアーム　左 E	**L7932-25000**	1
2R	FR マルチアーム　右 E	**L7932-25100**	1
3	マルチ反転引きバネ　K-20	**M2522-02010**	2
4	反転ローラー本体	**K1031-01116**	2
5	ベアリング　608LLU	**M3311-06080**	2
6	押しバネ　K-1	**M2521-00110**	2
7	L 字ロッド	**K1041-00216**	2
8L	FR 踏付車輪 U 字アーム　左 E	**L7932-25010**	1
8R	FR 踏付車輪 U 字アーム　右 E	**L7932-25110**	1
9	FR 踏付車輪ステー	**L7932-65050**	2
10	FR 踏付車輪	**K1031-02119**	2
11	ニギリφ１０	**M3115-10010**	2
12L	RA 扇形金具　左	**L7932-65020**	1
12R	RA 扇形金具　右	**L7932-65120**	1
13	カラー　1527	**K2016-13276**	2
14	テンパ　Ｍ１０	**K1011-10406**	2
15	FR ディスク E	**K1031-04112**	2
16	スリーブ　151011	**K2015-10119**	2
17	ベアリング　6202LLU		2
18	ツチオトシ	**L7932-65060**	2
a	ボルト Ｍ12×35(全ネジ)		2
b	ナット Ｍ12		2
c	平頭ピン　φ8×22	**M2722-08220**	2
d	割りピン　φ2.5×20		2
e	Ｒピン		8
f	平座金 Ｍ10		4
g	ボルト Ｍ８×18		2
h	ボルト M10×５５(全ネジ)11T		2
i	座金　341104	**K5034-11406**	2
j	座金　231105	**K5023-11506**	2
k	スナップリング　R35		2
L	小型チューブ座金	**K5027-11506**	2
m	ナット Ｍ１０		2
n	曲がりＲピン	**K3401-10009**	2